

令和5年度「I・TOP 横浜」プロジェクト創出等推進事業業務委託
業務説明資料

本資料に記載した内容には、現在、検討中のものも含まれるため、本プロポーザルのみの設定条件とする。

1 件名

令和5年度「I・TOP 横浜」プロジェクト創出等推進事業業務委託

2 業務目的

本市では、横浜経済の強みである「ものづくり・IT産業の集積」を活かした、IoT等（IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等）を活用したビジネス創出に向けた、交流・連携、プロジェクト推進等の場となる「IoTオープンイノベーションパートナーズ（I・TOP横浜）」を推進している。

本事業は、多様な企業・団体の参画による、新たなビジネスモデルの創出、社会課題の解決、中小企業のチャレンジ支援を行うことを目的としている。

3 事業の背景と今後の方向性

I・TOP 横浜は横浜経済の強みである「ものづくり・IT産業の集積」を活かし、IoT等（IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等）の先端技術に関する新ビジネス創出を目指して平成29年4月に立ち上げた。

参画しているのは企業、大学、団体などで、令和4年12月末現在で、636社・団体が参画している。

これまで、社会課題解決を目指すべくI・TOP横浜参画企業による個別プロジェクトの創出（「自動運転プロジェクト」、「未来の家プロジェクト」など）や、中小企業の生産性向上につながる取組、マッチングイベント、展示会への出展支援などを実施してきた。

今後については、横浜経済の活性化や社会課題の解決に向け、参画企業などから提案を募集しつつ、本事業受託者の知見も活用しながら、横浜から新たなビジネスモデルの創出を目指すべく、I・TOP横浜を進展・発展させるものとする。

4 事業概要

(1) 委託契約期間

契約締結日から令和6年3月31日までとする。

(2) 概算業務価格

10,000千円（税込）を上限とする。

- (3) 履行場所
横浜市内等

5 委託業務概要

(1) 委託内容

ア I・TOP 横浜ラボの実施

(ア) 実証実験のフィールド提供主体を選定し、解決を目指す課題を本市及びフィールド提供主体と連携しながら、設定すること。

(イ) 設定した課題を元に I・TOP 横浜参画企業から課題に沿った提案を募集し、必要に応じて説明会などを開催すること。(募集開始前のワークショップ実施分も含む)

(ウ) 寄せられた提案の中から、実現可能であり、かつフィールドの課題解決につながるような提案を選定するための審査会を運営し、プロジェクトの創出を促進すること。

(エ) 提案採択後、実証実験の実施に向けて本市が行う、採択企業とフィールド提供主体との連絡調整のサポート、実験開始後の事業進捗管理、実験終了後の実施企業からの結果報告会の開催を行うこと。

イ 事業の方向性の検討にかかる情報収集・分析（市内中小企業等との連携促進）

ウ 広報にかかる企画・検討及び実施

エ その他委託者・受託者間で別途合意した業務

(2) 報告書の提出

ア 事業実施結果報告書（簡易製本にて1部のほかに電子データにより納品）

イ その他委託者が必要と認めるもの

6 委託料の支払い

事業実施結果報告書を提出後、委託者が検査した後に支払うものとする。

7 条件・仕様など

(1) 参考見積書

上記概算業務価格に基づき、参考見積書を作成し、提出するものとする。

なお、提案する事業内容に応じ、金額の内訳を明確にするものとする。

(2) その他

別添「業務委託仕様書」のとおり